

ケーシングパイプ

弊社のケーシングパイプをご購入頂きありがとうございます。

お取り扱い上の注意

1. アルミケーシング、塗装ケーシング

- 1) 表面に被せてあるヒシチューブ（アルミケーシング）、コーティング（塗装ケーシング）を破損する（傷付ける）と、腐食の原因になります。設置時には破損しないよう十分注意してください。腐食が心配される場合は、ステンレスケーシング、NQパイプのご使用をお勧めします。
- 2) リベットはアルミリベットを使用してください。他のリベットを使用すると、腐食する場合があります。

2. ステンレスケーシング

リベットにはステンレスリベットを使用してください。他のリベットを使用すると、腐食する場合があります。

3. NQパイプ

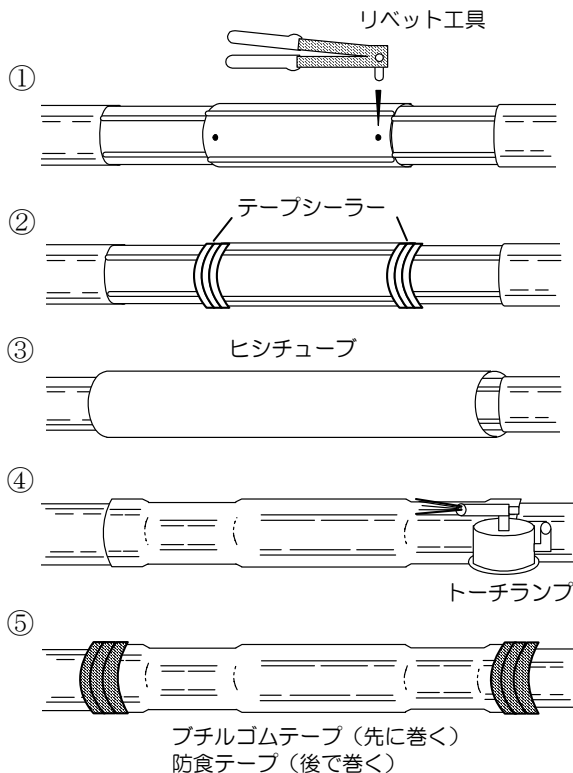
- 1) NQパイプに印刷してある「←OYO NQ-PIPE←」の方向を同じにしたときに内溝の連続性が確保されます。逆になった場合は、脱輪等の問題が発生しますので注意してください。
- 2) リベットにはステンレスリベットを使用してください。他のリベットを使用すると、腐食する場合があります。
- 3) NQパイプの材料は塩化ビニル製です。長時間保管の場合、パイプが曲がる可能性がありますので平らな場所に保管してください。

4. その他共通事項

- 1) テープシーラーを巻く、ヒシチューブを被せる（アルミケーシングの場合）、ブチルゴムテープ及び防食テープを巻く作業は、グラウト剤、地下水等のケーシングパイプ内への流入防止を行い、ケーシング内の腐食を防ぐことを目的としていますので確実に行ってください。
- 2) ケーシング内に入れる水は清水を使用してください。
- 3) リベット止めは、自動車のタイヤボルト締めと同様に、対角から順に行ってください。

接続方法

1. アルミケーシングの場合

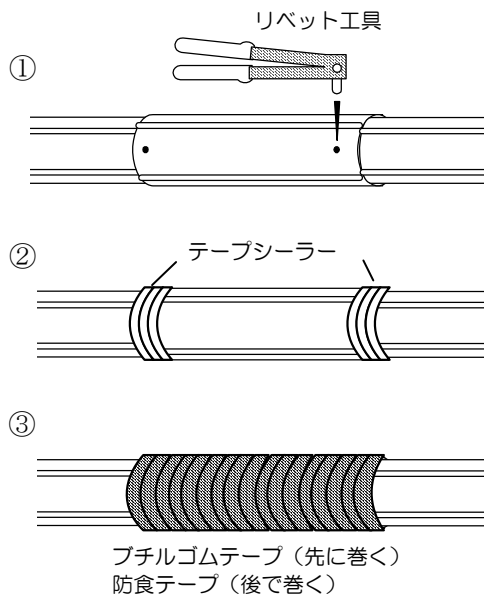


- ① リベット工具を用いてアルミリベットで固定します。
- ② 接続部にテープシーラーを巻きます。
- ③ ヒシチューブを被せます。
- ④ ヒシチューブをトーチランプで収縮します。
- ⑤ ヒシチューブの継ぎ目にブチルゴムテープを巻き、次にブチルゴムテープの上に防食テープを巻きます。

【注意】

②～⑤の作業は、グラウト剤、地下水等のケーシングパイプ内への流入防止を行い、ケーシング内の腐食を防ぐことを目的としていますので確実に行ってください。

2. 塗装ケーシング、ステンスケーシング、NQパイプの場合



- ① リベット工具を用いてリベットで固定します。
（塗装ケーシングにはアルミリベット、ステン
レスケーシングとNQパイプにはステンスリ
ベットを使用してください）
- ② 接続部にテープシーラを巻きます。
- ③ テープシーラの上にブチルゴムテープを巻き、
次にブチルゴムテープの上に防食テープを巻き
ます。

【注意】

- ・NQパイプに印刷してある「←OYO NQ-PI
PE←」の方向を同じにしたときに内溝の連続性が
確保されます。逆になった場合は、脱輪等の問題が
発生しますので注意してください。
- ・②～③の作業は、グラウト剤、地下水等のケーシング
パイプ内への流入防止を行い、ケーシング内の腐食
を防ぐことを目的としていますので確実に行ってく
ださい。

参考資料

1. ケーシングパイプの種類

品名	アルミケーシング		塗装 ケーシング	ステンス ケーシング	NQパイプ
コーティング	ヒシチューブ		クロメイト 及び塗装		
呼び径 (mm)	φ47	φ80	φ47	φ47	φ70
材質	6063	6063	6063	SUS304	塩化ビニル

2. グラウト材混合比

No.	混合比 (重量比)				一軸圧縮強さ ※2 (N/mm ²)	変形係数 (N/mm ²)	対象地盤
	普通ポルトラ ンドセメント	混入材	水	※1混入剤			
1	1	木節粘土1	1.5	0.15	5.53	1250	岩盤
2	1	木節粘土2	2.2	0.15	2.44	900	
3	1	木節粘土3	4.1	0.15	0.71	200	土砂
4	1	木節粘土8	8.3	0.15	0.24	48	軟弱

※1)：デンカ CSA#20 (膨張剤として) ※2)：28日強度

【注意】

グラウト材は、木節粘土や粉末粘土を混入材とし、できる限り対象とする土質および岩盤と同程度の変形係数をもつものを使用することが望まれます。



応用地質株式会社

計測システム事業部 サービス開発部

〒305-0841 茨城県つくば市御幸が丘43番地 TEL.029-851-5078 FAX.029-851-7290